

1 学 年 通 信 「cooperation」 (HP同時配信)

★ アイヌ文化学習 その1 ★

11月6日(水)の3・4校時に「アイヌ民族学習」を実施しました。アイヌ民族文化財団アイヌ文化アドバイザーの原田さんを講師にお迎えして、アイヌ民族の歴史と現代的課題を3校時に、アイヌ民族の歌・舞踏(ウタレオブバレウ)を4校時にそれぞれ行い、普段なかなか聞くことがないアイヌ文化について深く学ぶことができました。講師の原田さんは日常的な話し方で講演され、そのわかりやすい内容や苦労・苦難等について実直な語り口だったのが印象的でした。北海道に住む私たちにとって、アイヌ文化についての知識や理解は必要なことであり、生徒も私たち教職員もたいへん有意義な内容でした。



講演の後は体育館を使っての歌と踊りを生徒と一緒に輪になって実演されました。初めての踊りでしたが、生徒は原田さんの動きを見ながら演舞し、汗をかいていました。

3週間後には「その2」として、また別な講師をお招きして学習します。今回とは違った視点や取り組みになりますがさらにアイヌ文化について深化した学びになることを期待します。

◆ さて、考査まで約2週間である ◆

次の中間考査まで残り約2週間となった。いつも同じことを伝えているが、考査は大事である。考査だけで成績の全てが決まるわけではないが、重要かつウエイトが大きいのは言うまでもない。今回の考査で思うような結果がでなかった、良くない点数だった、などとなるとどうなるか?例えば補習を受ける必要がある(場合によっては冬季休業期間中にも登校が必要になり、あまり楽しくないクリスマスやお正月を迎える?)、アルバイトが制限される、保護者とともに学校で成績に関する面談を行う、など皆さんにとってはちょっと苦しいことになることが予想される。

では、このようにならないためにはどうすれば良いか?言うまでもなく、(普段から)「学習に励む」しかない。考査準備ややるべきことをやらずに「何とかなるだろう」はない、ということに気づいてほしい。努力しないで「何とかなるだろう」とは実に虫のいい話である。そんな都合の良い世の中にはなっていないのである。今までの良かった人は油断せずに、これまでに残念な結果があった人は気を引き締めて、しっかり準備をして臨んでほしい。また、今回も学習記録表を用意したので、そちらへの記録も忘れずに。



● 登下校時の対策と ●

寒くなってきて降雪や路面の凍結が始まる時期になりました。安全な登下校のために、自転車通学の人はそろそろ通学方法を変更しましょう。また、制服の上にオーバーやジャンパー等を着用することになると思いますが、必ずブレザーの上に着用してください。(時々ノーブレザーでそれらを着用し、登校後にかばんから出して着る人がいますが、それはルール違反です。)寒さ対策をきちんとしないと、思わぬケガをしたり、病気になることがあります。各自でしっかり準備してください。